

ICタグやバーコードを体験しよう!



団体出展

一般社団法人日本自動認識システム協会（東京都）

●どんな体験なの？

バーコードや IC タグなど<商品・人・物に数字や文字をつけて、機械で読みとり、確認する>自動認識（じどうにんしき）システムを体験します。電車やバスに乗るとき、買いものの支払い、イベントの入場管理ほか、私たちの生活を便利で安全にするしくみについて学習します。また、二次元コードを作ったり、ICタグで目に見えない商品を読みとるなどのデモンストレーションに参加してみましょう。

●体験のしかたとコツ

I. 二次元コードをつくってみよう

二次元コードはバーコードの一種です。パソコンの二次元コード作成ソフトウェアに、メッセージを打ち込みます。このメッセージは、自分で考えた文章です。この文章が二次元コードになって印刷できます。スマートフォンで読みとって、おなじメッセージが出るか試してみましょう（図1）。

メッセージをパソコンに入力して、
QRコードを作ってみよう。
スマホで読み取るとメッセージが見えるよ！

例：おかあさんおたんじょう
うびオメデトウ！📱(^^)。
いつまでも元気だね🐼



図1

II. ICタグを読みとってみよう

IC タグがはってある商品（食べもの、飲みもの、文具など）が段ボールにひとつ入っています。このような段ボールがたくさん用意されていて、中の商品は見えません。IC タグ読みとり機をあてると中の商品がわかります（図2）。

- (1)それぞれの段ボールに何の商品が入っているか読みとってみましょう。
- (2)たくさんの段ボールをいちどに読みとってみましょう。どのくらい時間がかかるかな？
- (3)宝さがしのように、たくさんの段ボールからひとつの商品を見つけだしてみましょう。



段ボールに30個の
商品が入っています。
全部読み取ってみよう！
どれくらい時間がかかるかな？

図2

●気をつけよう

読みとる機械はていねいに使ってください。

●もっとくわしく知るために

- ・（一社）日本自動認識システム協会 ホームページ
- ・（一社）日本自動認識システム協会 編：「よくわかるバーコード・二次元シンボル」 オーム社（2020）
- ・（一社）日本自動認識システム協会 編：「よくわかる RFID 電子タグのすべて 改訂3版」 オーム社（2023）



「バーコードの基礎知識」



「RFIDの基礎知識」